

6月12日開催、ジョージア独立記念日レセプションでの 牛久市内高校在校生徒による国歌斉唱披露(事後リリース)

6月9日付のプレスリリースでお知らせいたしました【ジョージア独立記念日レセプションにて牛久市内高校在校生徒が国歌斉唱】について、下記のとおり、レセプション会場で、牛久市内高校在校生徒が、ジョージア青年合唱団と、ジョージア・日本両国国歌を合唱いたしました。

ジョージア独立記念日レセプションにて牛久の高校生が国歌斉唱

6月12日(金)、都内で開催された在日ジョージア大使館主催の独立記念日レセプションにおいて、在日ジョージア特命全権大使の母校である県立牛久栄進高校をはじめとする市内の4高校の生徒20名に加え牛久栄進高等学校 小沢貴子氏が指揮を務め、ジョージアから日本を訪問中のジョージア青年外交団とともに、ジョージア及び日本の両国国歌を歌唱いたしました。

※牛久市内4高校:(県立牛久栄進高等学校・県立牛久高等学校・つくば開成高等学校・東洋大学附属牛久高等学校)

これは、牛久市が今年4月に同国のテラヴィ市と姉妹都市協定を締結するなど交流している縁から、ジョージア大使館より依頼を受け、市内各高校のご協力により実現したものです。

若者による両国の友好と交流を象徴する光景に、参加した同国及び日本の関係者から大きな拍手がわきました。

牛久栄進高等学校3年生の森山孝太郎さんは「初めて会うジョージア青年外交団との両国歌斉唱は不安もありましたが、無事に終わることができて良かったです。ジョージア青年外交団は、とてもフレンドリーで、待機中には着用されている民族衣装についてのお話なども聞かせてもらいました」と語りました。

※ジョージア青年外交団(Young Diplomats of Georgia)とは、ジョージアの若者や学生を対象とした非政府組織(NGO)であり、次世代のリーダー育成を目的とし、若者に国際政治や外交に関する教育フォーラム、国際会議への参加機会を提供しています。今回は同国の14歳から18歳の男女16名が日本を訪問し、レセプションに参加しました。



▲国歌斉唱の様子

※なお県立牛久栄進高等学校は、駐日ジョージア特命全権大使ティムラズ・レジャバ閣下の母校です。

レセプション概要

■日時

令和8年6月12日(金)12時10分～13時40分

■場所

JW マリオットホテル東京(東京都港区高輪 2-21-2 「高輪ゲートウェイ駅」直結)

■当日の流れ

時間	内容
11:45	開場
12:09-12:10	開会
12:10-12:15	▶両国歌斉唱 牛久市内高校在校生徒とジョージア青年外交団による斉唱
12:15-13:35	▶来賓挨拶 ▶パフォーマンス ▶プレゼンテーション等
13:40	閉会

■合唱曲

ジョージア国歌「TAVISUPLEBA(自由)」

日本国歌「君が代」

■指揮者

小沢 貴子 氏

(牛久栄進高等学校吹奏楽部顧問)

■合唱の参加

牛久市内4高校 全20名

(県立牛久栄進高等学校・県立牛久高等学校・つくば開成高等学校・東洋大学附属牛久高等学校)

お問い合わせ

○ジョージア独立記念日レセプションに
関すること

牛久市経営企画部政策企画課

担当:淀川・本谷 (内線 1211)

○発信元

〒300-1292 牛久市中央 3-15-1

牛久市市長公室広報広聴課

☎029-873-2111(内線 3221・3222)

Email kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp